

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
三浦海岸駅周辺地区

平成23年6月

神奈川県三浦市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	イベント入り込み数	人/年	173,000	175,000	234,547	確定 見込み ●	○	あり なし	258,819	H23年6月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	「わいわい市、どっとこいせーる」の参加者数が増加したことや「三浦国際市民マラソン」が定着したことにより、地元の観光事業を盛り上げることに繋がっている。
指標2	歩道の段差解消率	%	28	90	92	確定 見込み ●	○	あり なし	92	H23年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	三浦海岸駅から小松ヶ池公園への歩道の段差解消率は、92%の整備が進み、歩行者の快適性を向上させている。
指標3	災害時の避難所までの所要時間	分	34	12	12	確定 見込み ●	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	災害時に落橋する恐れのある市道4号線51号跨線橋及び市道5号線山ヶ谷戸跨線橋の耐震補強整備が進み、災害時のライフラインが確保されている。
指標4	歩道の設置延長	m	12,990	13,835	13,560	確定 見込み ●	△	あり なし ●	13,560	H23年5月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	都市再生整備計画区域内に、民間による開発事業が計画され、計画予定地に隣接する道路整備が実施できなかったことが未達成となった直接的な要因である。
指標5	災害時の避難地までの所要時間	分	50	33	33	確定 見込み ●	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	三浦スポーツ公園の整備により、従前の避難地の「旧三崎高校」から「三浦スポーツ公園」に変更になり、避難地までの所要時間が大幅に短縮されている。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	路線標示による歩道と車道に分離延長	m	0	/	775	確定 見込み ●	/	/	775	H23年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	路面標示(ライン)による歩道と車道を分離延長 775mの整備が完了し、歩行者の誘導及び安全確保や歩行者の快適性を向上させている。
その他の数値指標2			/	/	/	確定 見込み ●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み ●	/	/		H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	通年型の観光地を目指した魅力ある街並みの形成	「わいわい市」「どっとこいセール」「三浦国際市民マラソン」を開催し、開催にあたっては、観光客や参加者の誘致のため、積極的にPRを展開した。	「わいわい市」「どっとこいセール」の観光客の定着化、「三浦国際市民マラソン」の安定した参加者数の維持が図られた。	今後も観光客の定着化が進むよう、引き続き、積極的なPRやホスピタリティの充実を図る。
	観光拠点へのアクセス道路整備や歩道整備を推進し、歩車道分離や歩道の段差解消等を行う。	交通安全性や歩行者の快適性の向上をさらに図るため、計画区域内の段差解消等、必要箇所の再調査及び検討を行った。	観光拠点へのアクセス道路については、おおむね完了されたことを確認した。	今後は別路線の整備推進に努める。
	災害時の避難所までの所要時間を維持するため、道路の維持管理を行う。	避難地として指定している区域から避難所までの道路の適正な維持管理に努めた。	災害時における避難所までの所要時間の維持が確保された。	橋梁の長寿命化を図っていく。
	中心市街地の活性	まちおこし事業に取り組んでいる三浦海岸まちなみ事業協議会を支援した。	駅前イベント等の来場者が増加したことにより、駅前を中心とした交流が増え、活性化が図られた。	来遊客増加による安全対策や地域住民への環境配慮等が必要不可欠となっている。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	歩道の設置延長	都市再生整備計画区域内で行われている民間による開発事業の進捗を注視し、同時にこれに整合した歩道整備計画を検討した。	民間による開発事業の計画が未確定である。	民間開発事業の動向を把握しながら、未整備路線の整備を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項